

ご存知ですか？エレベーターの正しい乗り方

フジテック株式会社
東京本社広報室 佐々木 信

▼多くの人が同時に利用

突然ですが質問です。何気なく利用しているエレベーターやエスカレーターですが、皆さんは“正しい乗り方”をご存知ですか？いかがでしょう、案外答えが浮かばないのではないのでしょうか。それでは、質問を変えて、“間違った乗り方”はご存知ですか？どうでしょう、今度は様々な状況が頭の中に浮かんできませんか？「エレベーターの中で飛び跳ねる」、「ドアを無理やり開く」、「エスカレータを逆から登り降りする」等々が浮かんできたと思います。エレベーターやエスカレーターは多くの人と同時に利用する機会が多い乗り物です。利用者としてのマナーはキチンと幼いころから身に付けておく必要があります。そして、マナーや関連する知識を知ることが、自分の身を守ることにつながります。

▼安全教室を開催

当社フジテック株式会社は、エレベーター、エスカレーターを取り扱う昇降機の専門メーカーです。研究開発から販売、生産、設置、メンテナンス、リニューアルまで自社一貫で行う事業を展開しています。日本だけでなく、海外にも事業を展開しており、現在では24の国と地域に事業拠点を設置しています。そして、今年2月に創業70周年を迎えました。さて、私の所属する広報室では、2013年から小学生を対象にしたエレベーター・エスカレータの安全教室を東京都内と本社のある滋賀県で定期的に行っています。また仙台では、せんだい杜の子ども劇場さんのイベントに参加し、3回ほど簡易版を実施させていただきました。

▼“もしも”の時のために

安全教室の中で児童らに教えているのは、「エレベーター、エスカレータの構造」、「エレベーター・エスカレータの正しい乗り方」、「“もしも”の時の対処法」などです。案外、大人でも、どうやってエレベーターやエスカレーターが動いているのか、さらに、多くの装置によって安全が担保されていると

いった事をご存知ないかと思います。“もしも”の時の対処法というのは、学校側からの強い要請で行っている内容で、もしも児童がエレベーターで不審者と一緒になった時の対応について説明しています。もちろん、あっては欲しくない状況ですが、万が一を考えると、対処法を覚えておいてもらうことが、身を守る上で、大切なことです。その際に私たちは、何かあればすぐにボタンを押して、最寄り階に降りられるように操作盤の前に立つことを勧めています。また、黄色いボタンのインターホンを通じて助けを求めることもお伝えしています。

▼何気なく乗るからこそ

普段何気なく、場合によっては毎日必ず利用する乗り物だからこそ、その構造や機能、正しい乗り方、そして、もしもの時の対処策などの知識や理解が、とても大切なことだと私たちは考えています。また何より、昇降機周辺でお子さんがケガをするケースが多く報告されています。だからこそ、小学生を対象にした安全教室を通して“身を守る知識”をお伝えしています。安全に、そして安心してエレベーター・エスカレーターを利用してもらえるように、私たちは日々、商品品質の向上とお客様に納めた商品のメンテナンスに取り組んでいます。何かご相談がありましたら、お気軽にお声がけ下さい。お待ちしております。

(子育て応援フェスティバルに御協賛を頂戴しているフジテック株式会社様より、ご寄稿して戴きました。)

